

---

# キヤノン株式会社

## 2022年第2四半期 決算説明会

2022年7月26日

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

# 目次

---

■ 2022年2Q実績	P 2~4
■ 2022年最新見通し	P 5~7
■ ビジネスユニット別詳細 (2022年2Q実績/2022年最新見通し)	P 8~14
■ 財務状況	P 15~16
■ サステナビリティへの取り組み	P 17
■ グローバル優良企業グループ構想PhaseVI	P 18
■ 参考資料	P 19~21

---

# 2022年 2Q実績のポイント

- 世界経済の不透明感増大も、当社製品需要は堅調
- 2Qは製品供給を増加させ、6四半期連続の増収
- コスト増の中でも価格対応や経費の抑制により2桁営業増益を達成

(億円)	2022年 2Q実績	2021年 2Q実績	対前年
<b>売上高</b>	<b>9,988</b>	<b>8,819</b>	+13.3%
<b>売上総利益</b> (売上総利益率)	<b>4,640</b> 46.5%	<b>4,176</b> 47.4%	+11.1%
<b>経費</b> (経費率)	<b>3,655</b> 36.6%	<b>3,403</b> 38.6%	
<b>営業利益</b> (営業利益率)	<b>985</b> 9.9%	<b>773</b> 8.8%	+27.4%
<b>税引前利益</b>	<b>852</b>	<b>858</b>	-0.7%
<b>純利益</b> (純利益率)	<b>590</b> 5.9%	<b>611</b> 6.9%	-3.5%
USD	129.68	109.48	
EUR	138.11	131.94	

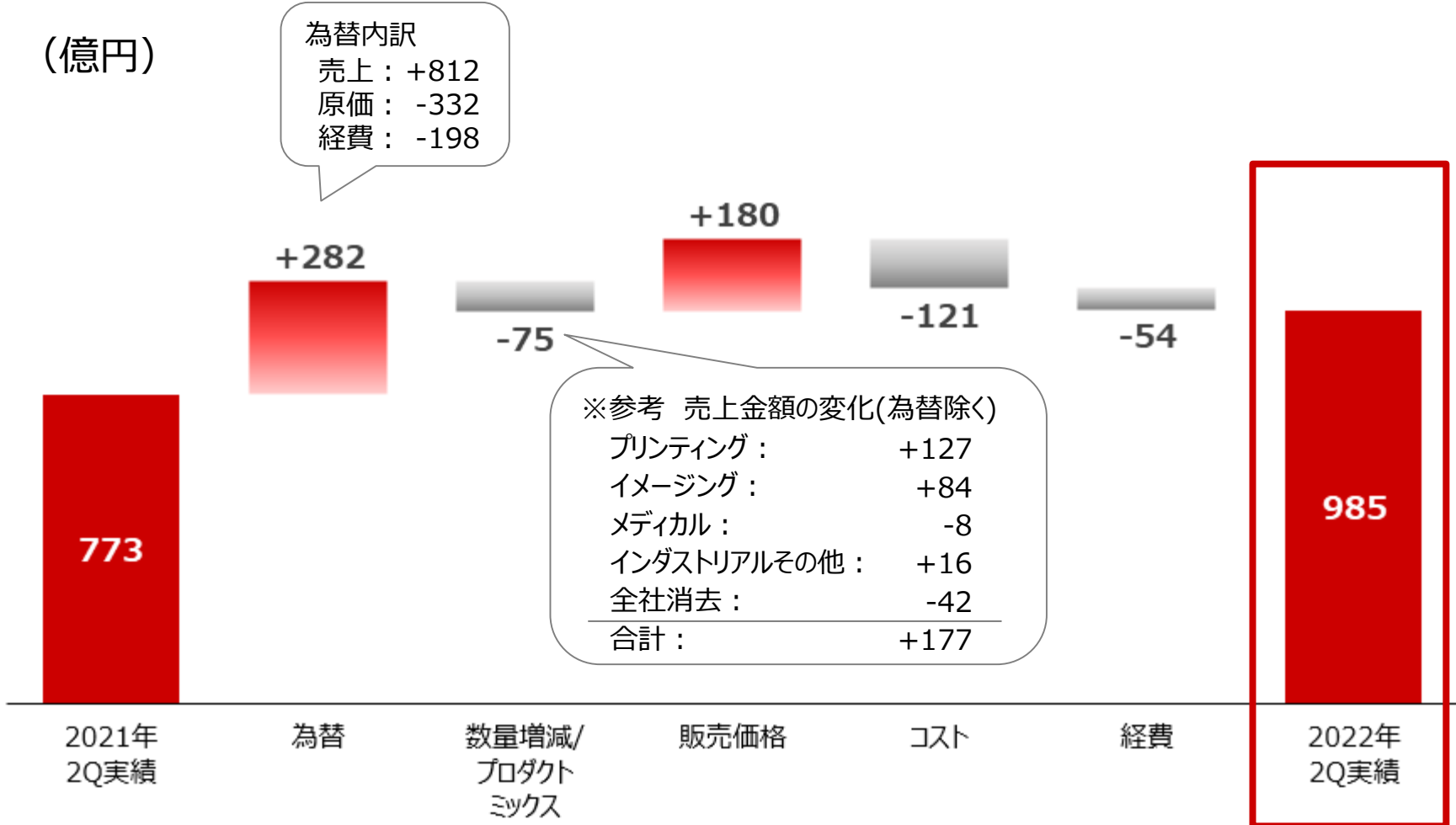
# 2022年 ビジネスユニット別PL(2Q)

- 全ビジネスユニット増収増益
- メディカルの利益率は第2四半期としては過去最高の7.0%

(億円)		2022年 2Q実績	2021年 2Q実績	対前年
プリンティング	売上高	5,675	4,896	+15.9%
	営業利益	666	638	+4.4%
	(%)	(11.7%)	(13.0%)	
イメージング	売上高	2,009	1,698	+18.3%
	営業利益	324	209	+54.8%
	(%)	(16.1%)	(12.3%)	
メディカル	売上高	1,182	1,118	+5.8%
	営業利益	83	37	+125.0%
	(%)	(7.0%)	(3.3%)	
インダストリアル その他	売上高	1,437	1,381	+4.1%
	営業利益	160	155	+3.6%
	(%)	(11.2%)	(11.2%)	
全社消去	売上高	-315	-274	-
	営業利益	-248	-266	-
連結合計	売上高	9,988	8,819	+13.3%
	営業利益	985	773	+27.4%
	(%)	(9.9%)	(8.8%)	

# 2022年 営業利益分析(2Q)対前年

- 対ドル、ユーロともに大幅な円安により、プラス影響
- コストアップ影響は、販売価格に反映してカバー



# 2022年 最新見通しのポイント

- 需要は引き続き堅調も、新たな部品不足により台数見通し引き下げ
- 価格対応やプロダクトミックス改善で数量影響の一部を吸収。為替の円安も加わり、業績見通しを引上げ

(億円)	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
<b>売上高</b>	<b>40,800</b>	<b>35,134</b>	+16.1%	<b>39,800</b>	+1,000
<b>売上総利益</b> (売上総利益率)	<b>18,500</b> 45.3%	<b>16,278</b> 46.3%	+13.7%	<b>18,000</b> 45.2%	+500
<b>経費</b> (経費率)	<b>14,740</b> 36.1%	<b>13,459</b> 38.3%		<b>14,400</b> 36.2%	-340
<b>営業利益</b> (営業利益率)	<b>3,760</b> 9.2%	<b>2,819</b> 8.0%	+33.4%	<b>3,600</b> 9.0%	+160
<b>税引前利益</b>	<b>3,780</b>	<b>3,027</b>	+24.9%	<b>3,700</b>	+80
<b>純利益</b> (純利益率)	<b>2,620</b> 6.4%	<b>2,147</b> 6.1%	+22.0%	<b>2,520</b> 6.3%	+100
USD	128.37	109.93		119.16	
EUR	136.28	129.94		130.09	

22年3Q-4Qの為替影響額  
(1円の変動による影響)

	売上	営業利益
USD	63億円	19億円
EUR	32億円	16億円

# 2022年 ビジネスユニット別PL(年間)

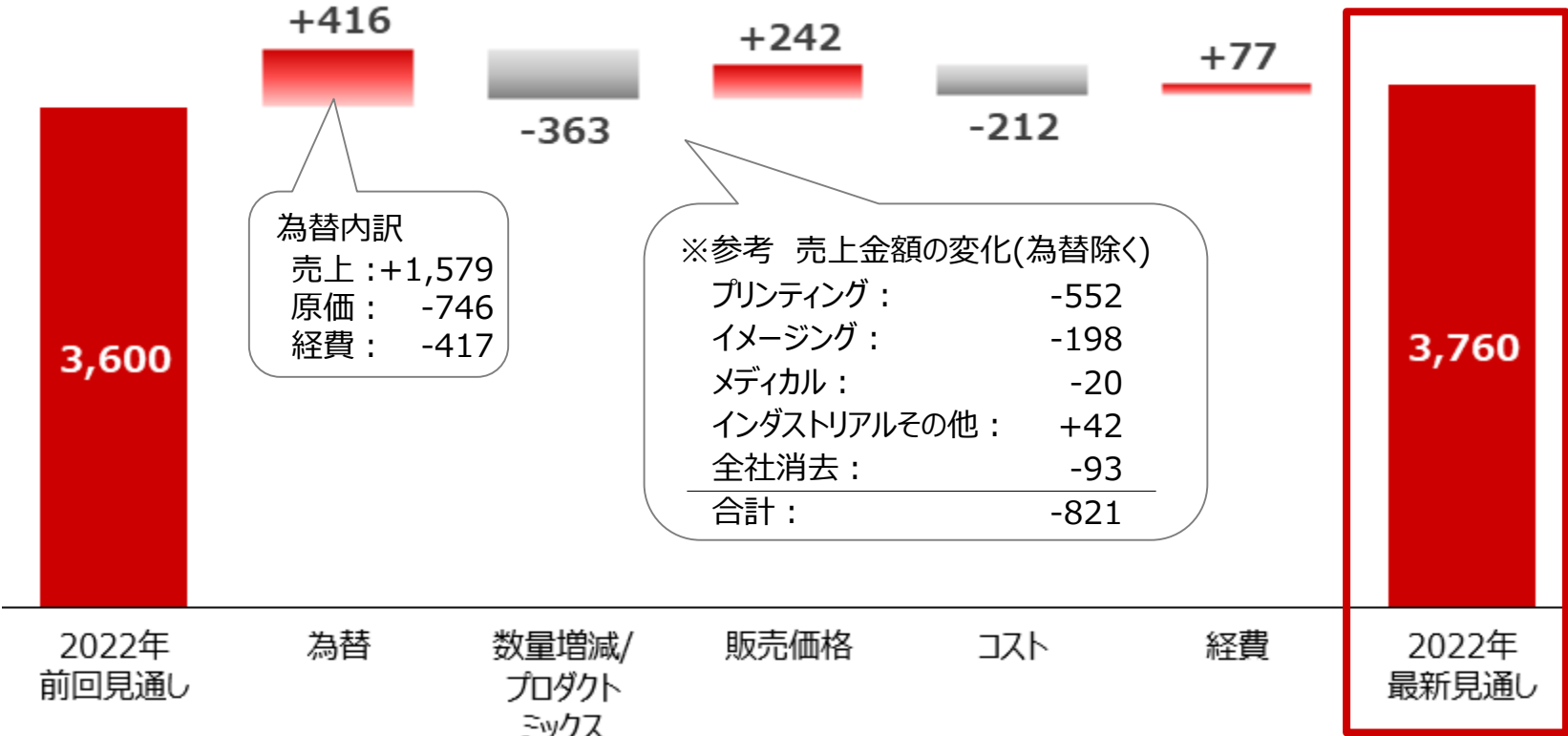
- 全てのビジネスユニットで増収増益
- メディカルは昨年の業績を更新し、利益率は7.9%

(億円)		2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
プリンティング	売上高	<b>23,200</b>	<b>19,388</b>	+19.7%	<b>22,542</b>	+658
	営業利益	<b>2,519</b>	<b>2,257</b>	+11.6%	<b>2,438</b>	+81
	(%)	<b>(10.9%)</b>	<b>(11.6%)</b>		<b>(10.8%)</b>	
イメージング	売上高	<b>7,711</b>	<b>6,535</b>	+18.0%	<b>7,514</b>	+197
	営業利益	<b>981</b>	<b>787</b>	+24.6%	<b>936</b>	+45
	(%)	<b>(12.7%)</b>	<b>(12.0%)</b>		<b>(12.5%)</b>	
メディカル	売上高	<b>5,092</b>	<b>4,804</b>	+6.0%	<b>4,971</b>	+121
	営業利益	<b>400</b>	<b>294</b>	+36.0%	<b>381</b>	+19
	(%)	<b>(7.9%)</b>	<b>(6.1%)</b>		<b>(7.7%)</b>	
インダストリアル その他	売上高	<b>5,982</b>	<b>5,457</b>	+9.6%	<b>5,865</b>	+117
	営業利益	<b>568</b>	<b>443</b>	+28.2%	<b>604</b>	-36
	(%)	<b>(9.5%)</b>	<b>(8.1%)</b>		<b>(10.3%)</b>	
全社消去	売上高	<b>-1,185</b>	<b>-1,050</b>	-	<b>-1,092</b>	-93
	営業利益	<b>-708</b>	<b>-962</b>	-	<b>-759</b>	+51
連結合計	売上高	<b>40,800</b>	<b>35,134</b>	+16.1%	<b>39,800</b>	+1,000
	営業利益	<b>3,760</b>	<b>2,819</b>	+33.4%	<b>3,600</b>	+160
	(%)	<b>(9.2%)</b>	<b>(8.0%)</b>		<b>(9.0%)</b>	

# 2022年 営業利益分析(年間)対前回

- 為替は、円安を踏まえ、対ドル、ユーロともに前提レートを見直し
- 数量確保を優先し、部品コストが増加するも、価格改定により吸収

(億円)





# プリンティング (オフィス)

- 2Qはカラー中高速機増と価格改定で販売台数減を補い増収
- 生産数量引上げとプリントボリュームの回復により年間2桁増収を目指す

(億円)

	2Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
オフィス	2,155	1,938	+11.2%	9,041	7,571	+19.4%	8,810	+231
プロシューマー	2,639	2,242	+17.7%	10,699	8,925	+19.9%	10,508	+191
プロダクション	881	716	+23.1%	3,460	2,892	+19.6%	3,224	+236
売上高計	5,675	4,896	+15.9%	23,200	19,388	+19.7%	22,542	+658
営業利益	666	638	+4.4%	2,519	2,257	+11.6%	2,438	+81
%	11.7%	13.0%		10.9%	11.6%		10.8%	

### ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

### ■ 台数伸び率

	2022年 2Q実績	2022年 最新見通し
オフィス	+3.5%	+12.2%
プロシューマー	+6.3%	+10.9%
プロダクション	+11.4%	+9.1%
合計	+5.9%	+11.1%

	2022年 2Q実績	2022年 最新見通し
オフィス複合機	-15%	+13%



『imageRUNNER ADVANCE DX C5800』  
シリーズ

# プリンティング（プロシューマー）

- 2Qは本体売上が大きく伸びたが、ロックダウンで生産は計画を下回る
- 下期は生産量を可能な限り引き上げ、販売台数の大幅増を目指す

(億円)

	2Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
オフィス	2,155	1,938	+11.2%	9,041	7,571	+19.4%	8,810	+231
プロシューマー	2,639	2,242	+17.7%	10,699	8,925	+19.9%	10,508	+191
プロダクション	881	716	+23.1%	3,460	2,892	+19.6%	3,224	+236
売上高計	5,675	4,896	+15.9%	23,200	19,388	+19.7%	22,542	+658
営業利益	666	638	+4.4%	2,519	2,257	+11.6%	2,438	+81
%	11.7%	13.0%		10.9%	11.6%		10.8%	

### ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 2Q実績	2022年 最新見通し
オフィス	+3.5%	+12.2%
プロシューマー	+6.3%	+10.9%
プロダクション	+11.4%	+9.1%
合計	+5.9%	+11.1%

### ■ 台数伸び率

	2022年 2Q実績	2022年 最新見通し
LP	+31%	+22%
インクジェット	+17%	+34%



大容量インクモデル  
『GX5030』

# プリンティング（プロダクション）

- 連帳機、カットシート機ともに大型印刷機の受注が好調
- ノンハード売上は、市場稼働台数増により安定成長を継続

(億円)

	2Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
オフィス	2,155	1,938	+11.2%	9,041	7,571	+19.4%	8,810	+231
プロシューマー	2,639	2,242	+17.7%	10,699	8,925	+19.9%	10,508	+191
<b>プロダクション</b>	<b>881</b>	<b>716</b>	<b>+23.1%</b>	<b>3,460</b>	<b>2,892</b>	<b>+19.6%</b>	<b>3,224</b>	<b>+236</b>
売上高計	5,675	4,896	+15.9%	23,200	19,388	+19.7%	22,542	+658
営業利益	666	638	+4.4%	2,519	2,257	+11.6%	2,438	+81
%	11.7%	13.0%		10.9%	11.6%		10.8%	

## ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 2Q実績	2022年 最新見通し
オフィス	+3.5%	+12.2%
プロシューマー	+6.3%	+10.9%
<b>プロダクション</b>	<b>+11.4%</b>	<b>+9.1%</b>
合計	+5.9%	+11.1%



高速カットシートインクジェットプリンター  
『varioPRINT iX』



大判プリンター  
『Colorado 1650』

# イメージング (カメラ)

- 2Qは供給不足で販売台数減も、フルサイズカメラとレンズ増で2桁増収
- Rシステム初のAPS-C機「EOS R7」「EOS R10」でユーザーを拡大

(億円)

	2Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
カメラ	1,270	1,121	+13.2%	4,997	4,331	+15.4%	4,972	+25
ネットワークカメラ他	739	577	+28.1%	2,714	2,204	+23.1%	2,542	+172
<b>売上高計</b>	<b>2,009</b>	<b>1,698</b>	<b>+18.3%</b>	<b>7,711</b>	<b>6,535</b>	<b>+18.0%</b>	<b>7,514</b>	<b>+197</b>
<b>営業利益</b>	<b>324</b>	<b>209</b>	<b>+54.8%</b>	<b>981</b>	<b>787</b>	<b>+24.6%</b>	<b>936</b>	<b>+45</b>
%	16.1%	12.3%		12.7%	12.0%		12.5%	

## ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 2Q実績	2022年 最新見通し
カメラ	+1.8%	+4.8%
ネットワークカメラ他	+13.7%	+12.9%
合計	+5.8%	+7.5%

## ■ 対前年台数伸び率 (単位：万台)

	2022年2Q実績		2022年最新見通し	
	台数	伸び率	台数	伸び率
レンズ交換式	68	-7%	280	+2%



『EOS R7』



『EOS R10』

# イメージング（ネットワークカメラ他）

- 2Qは製品の供給量が回復し2桁を超える増収を達成
- 日本で大企業向けクラウドサービスを開始、ソリューション向上を図る

(億円)

	2Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
カメラ	1,270	1,121	+13.2%	4,997	4,331	+15.4%	4,972	+25
ネットワークカメラ他	739	577	+28.1%	2,714	2,204	+23.1%	2,542	+172
<b>売上高計</b>	<b>2,009</b>	<b>1,698</b>	<b>+18.3%</b>	<b>7,711</b>	<b>6,535</b>	<b>+18.0%</b>	<b>7,514</b>	<b>+197</b>
<b>営業利益</b>	<b>324</b>	<b>209</b>	<b>+54.8%</b>	<b>981</b>	<b>787</b>	<b>+24.6%</b>	<b>936</b>	<b>+45</b>
%	16.1%	12.3%		12.7%	12.0%		12.5%	

## ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 2Q実績	2022年 最新見通し
カメラ	+1.8%	+4.8%
ネットワークカメラ他	+13.7%	+12.9%
合計	+5.8%	+7.5%

# メディカル

- 2Qは米国は8四半期連続増収を達成、営業利益率7.0%まで上昇
- 過去最高の受注残のもと、年間5,000億円の売上を計画
- 7月販売代理店を買収、販売力強化で米国でのシェア10%を目指す

(億円)

	2Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
売上高計	1,182	1,118	+5.8%	5,092	4,804	+6.0%	4,971	+121
営業利益 %	83 7.0%	37 3.3%	+125.0%	400 7.9%	294 6.1%	+36.0%	381 7.7%	+19

## ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 2Q実績	2022年 最新見通し
合計	-0.7%	+0.5%



80列 CT  
『Aquilion Serve』



MRI  
『Vantage Fortian』

# インダストリアルその他 (露光装置/産業機器)

- 半導体は昨年比大幅増の年間180台、生産能力増強を進める
- FPD露光装置は、ロックダウン影響の中でも56台を販売

(億円)

	2Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
露光装置	506	511	-1.1%	2,452	2,137	+14.7%	2,438	+14
産業機器	271	347	-21.8%	988	1,218	-18.9%	1,011	-23
その他	660	523	+26.3%	2,542	2,102	+20.9%	2,416	+126
<b>売上高計</b>	<b>1,437</b>	<b>1,381</b>	<b>+4.1%</b>	<b>5,982</b>	<b>5,457</b>	<b>+9.6%</b>	<b>5,865</b>	<b>+117</b>
<b>営業利益</b>	<b>160</b>	<b>155</b>	<b>+3.6%</b>	<b>568</b>	<b>443</b>	<b>+28.2%</b>	<b>604</b>	<b>-36</b>
%	11.2%	11.2%		9.5%	8.1%		10.3%	

## ■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 2Q実績	2022年 最新見通し
露光装置	-3.9%	+12.6%
産業機器	-23.7%	-20.1%
合計	+1.2%	+7.4%

## ■ 露光装置台数 (単位: 台)

	2022年 2Q実績	2021年 2Q実績	2022年 最新見通し	2021年 実績
半導体	40	30	180	140
FPD	8	17	56	67



半導体露光装置  
『FPA-6300ES6a』

# 在庫の状況

- 販社の商品在庫は、堅調な需要に対し供給が追い付かず減少
  - 生産遅延で増加した手配済み仕掛品や設置中の露光装置は生産を進め年末には適正化
- (億円)

		2021年				2022年	
		3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
プリンティング	金額	2,373	2,320	2,692	2,855	3,247	3,536
	日数	45	44	52	53	58	60
イメージング	金額	987	940	984	1,014	1,171	1,266
	日数	54	54	55	55	63	※ 64
メディカル	金額	998	1,018	1,085	1,091	1,205	1,294
	日数	75	79	87	82	89	100
インダストリアル その他	金額	1,600	1,613	1,602	1,545	1,709	1,885
	日数	103	112	109	100	112	※ 128
合計	金額	<b>5,959</b>	<b>5,891</b>	<b>6,363</b>	<b>6,506</b>	<b>7,332</b>	<b>7,981</b>
	日数	<b>61</b>	<b>62</b>	<b>68</b>	<b>66</b>	<b>73</b>	<b>78</b>

※2022年6月末のイメージング及びインダストリアルその他の回転日数を修正しております。(2022年10月26日)



# キャッシュフロー(年間)

- 昨年を上回る2,550億円のフリーキャッシュフローを創出
- 年間配当予想を120円に引き上げるとともに、借入金返済を進める

(億円)	2022年 最新見通し	2022年 前回見通し	2021年 実績	2020年 実績
営業活動によるキャッシュフロー	4,950	4,950	4,511	3,338
投資活動によるキャッシュフロー	-2,400	-2,400	-2,073	-1,554
<b>フリーキャッシュフロー</b>	<b>2,550</b>	<b>2,550</b>	<b>2,438</b>	<b>1,784</b>
財務活動によるキャッシュフロー	-2,867	-2,592	-2,674	-1,834
為替変動影響	303	28	173	-1
現預金の純増減額	-14	-14	-63	-51
<b>現預金の期末残高</b>	<b>4,000</b>	<b>4,000</b>	<b>4,014</b>	<b>4,077</b>
<b>手元回転月数</b>	<b>1.1</b>	<b>1.2</b>	<b>1.3</b>	<b>1.4</b>
設備投資	2,100	2,100	1,790	1,617
償却費	2,200	2,300	2,212	2,278

# サステナビリティへの取り組み

## ■ ナノインプリントが、「環境賞」において「優良賞」を受賞

### 優れた環境性能

- ・消費電力約10分の1
- ・水資源の節約 など

×

### スマート社会の推進

- ・半導体製造を支える技術

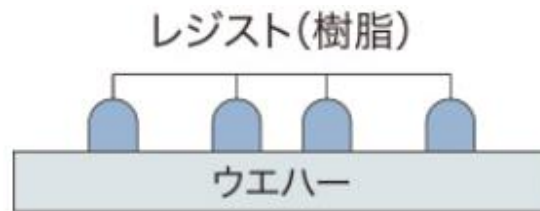
地球環境の保護・保全

新たな価値の創造・  
社会課題の解決

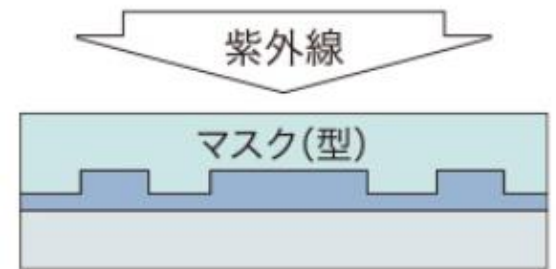
## ナノインプリントの仕組み



『FPA-1200NZZ2C』



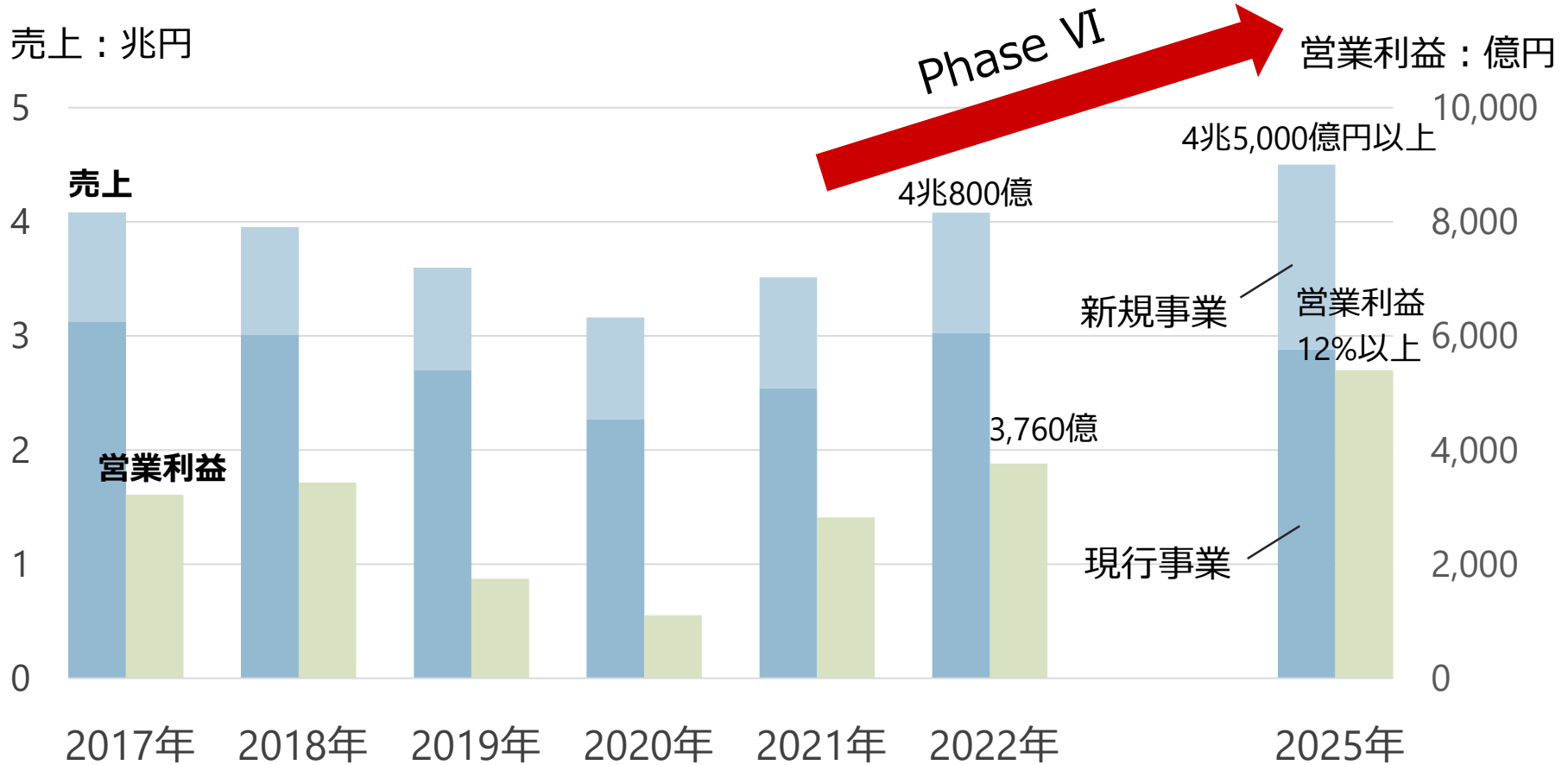
- ・樹脂をウエハー上に塗布する。



- ・パターンを刻み込んだマスクを、ハンコのように押し付ける。
- ・紫外線で樹脂を硬化させて回路を作る。17

# グローバル優良企業グループ構想Phase VI

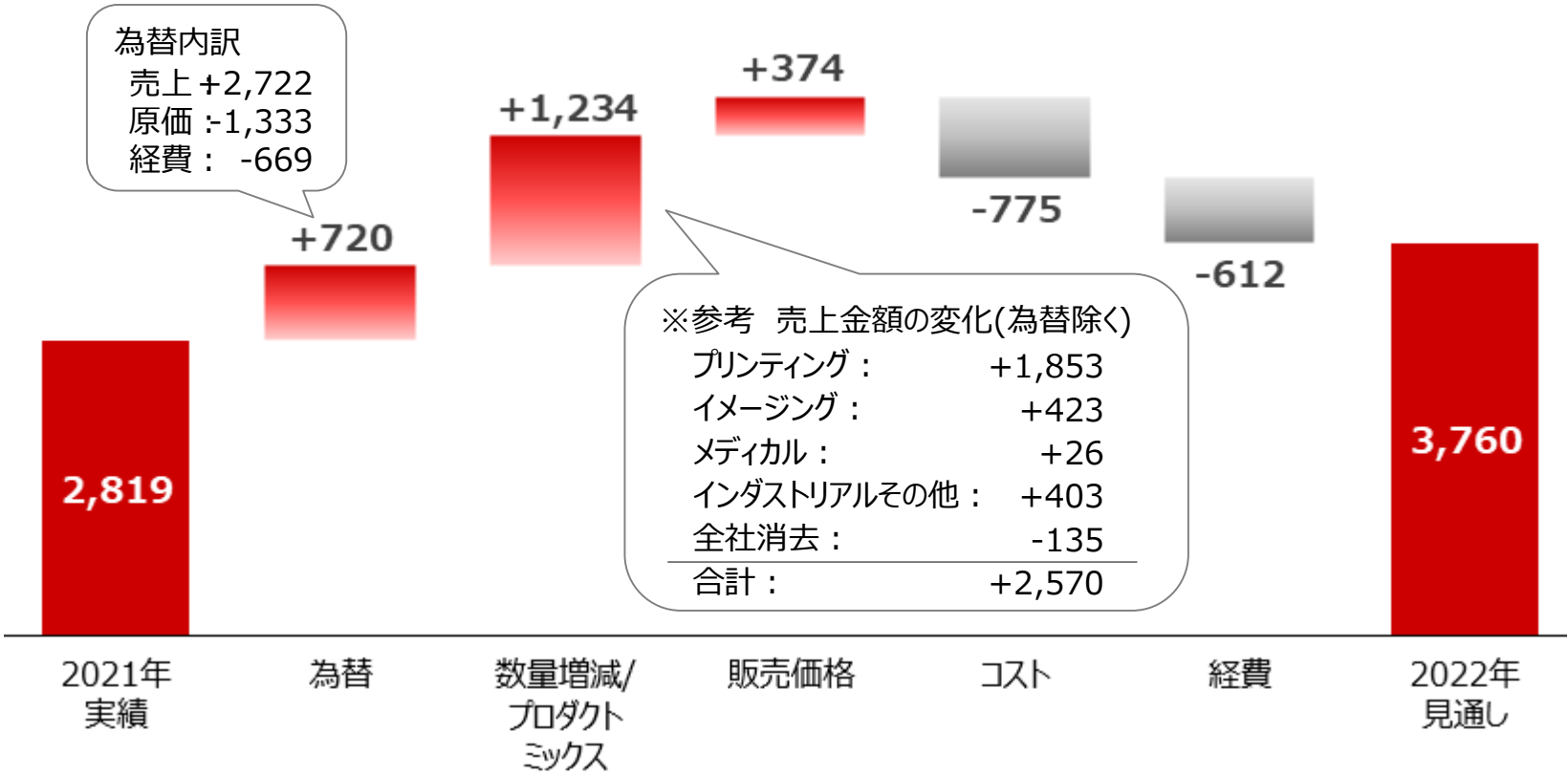
- 厳しい環境の下でも堅調な需要と強固な収益基盤の下、業績が向上
- 売上4兆円/ここ10年での最高利益をあげ、2025年の目標達成へ



# 參考資料

# 2022年 営業利益分析(年間)対前年

(億円)



## ■プリンティング ハード/ノンハード別 対前年売上伸び率

			2022年		2021年	
			2Q 実績	年間 見通し	2Q 実績	年間 実績
オフィス複合機	円貨	ハード	+10%	+40%	+47%	+7%
		ノンハード	+7%	+10%	+35%	+3%
	LC	ハード	-1%	+29%	+40%	+3%
		ノンハード	+0%	+3%	+30%	0%
LP	円貨	ハード	+47%	+44%	+4%	+2%
		ノンハード	+15%	+8%	+41%	+17%
	LC	ハード	+31%	+33%	0%	-1%
		ノンハード	+4%	+0%	+36%	+14%
インクジェット	円貨	ハード	+35%	+49%	+24%	+6%
		ノンハード	-10%	+3%	-4%	-2%
	LC	ハード	+22%	+37%	+18%	+2%
		ノンハード	-18%	-5%	-9%	-6%
プロダクション	円貨	ハード	+27%	+29%	+52%	+18%
		ノンハード	+21%	+14%	+40%	+14%
	LC	ハード	+15%	+17%	+42%	+13%
		ノンハード	+10%	+5%	+32%	+9%

## ■ オフィス / プロシューマー 製品別売上高

(億円)		2022年		2021年	
		2Q 実績	年間 見通し	2Q 実績	年間 実績
オフィス	オフィス複合機	1,382	5,906	1,272	4,784
	オフィスその他	773	3,135	666	2,787
		2,155	9,041	1,938	7,571
プロシューマー	LP	1,762	6,765	1,414	5,631
	インクジェット	877	3,934	828	3,294
		2,639	10,699	2,242	8,925

## ■ レンズ交換式カメラ比率 / コンパクトカメラ台数

	2022年		2021年	
	2Q 実績	年間 見通し	2Q 実績	年間 実績
レンズ交換式カメラ比率				
金額ベース ※	93%	93%	89%	90%
台数ベース	86%	85%	70%	70%
コンパクトカメラ台数 (万台)	11	50	31	115

※交換レンズも含む

## ■ 半導体露光装置台数 光源別内訳

(単位：台)

	2022年		2021年	
	2Q 実績	年間 見通し	2Q 実績	年間 実績
KrF	12	48	9	38
i線	28	132	21	102
合計	40	180	30	140